東海市告示第５３号

令和７年度東海市風しん予防接種費補助金交付要綱を次のように定める。

令和７年４月１日

東海市長　花　田　勝　重

令和７年度東海市風しん予防接種費補助金交付要綱

（目的）

第１条　この要綱は、風しんに係る予防接種を受けた妊娠を希望している女性又は妊娠し、若しくは妊娠を希望している女性の夫に対し補助金を交付することにより、先天性風しん症候群の発生及び風しんのまん延の防止を図ることを目的とする。

（補助対象者）

第２条　この要綱による補助金の交付を受けることができる者（以下「補助対象者」という。）は、風しん感染予防のため令和７年４月１日から令和８年３月３１日までの間に風しんに係る予防接種を受け、当該予防接種を受けた日から補助金交付申請をした日までにおいて市内に住所を有し、かつ、過去２年以内に別表に定める抗体価となったことがある者で、当該予防接種に要した費用を医療機関において自ら支払ったもののうち、次の各号のいずれかに該当するものとする。ただし、以前に風しんにかかったことがある者を除く。

⑴　妊娠を希望している女性

⑵　妊娠している女性の夫（昭和３７年４月２日から昭和５４年４月１日の間に生まれた者のうち、令和６年度末までに風しん抗体検査を受けた者を除き、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）

⑶　妊娠を希望している女性の夫

２　前項の規定にかかわらず、この要綱又はこの要綱に相当する要綱による補助を受けたことがある者は、補助対象者としない。

（補助金の額）

第３条　補助金の額は、風しんに係る予防接種に要した費用の額とする。ただし、その額は、次の各号に掲げる補助対象者の区分に応じ、当該各号に定める額を上限とする。

⑴　妊娠を希望している女性　１０，９２０円

⑵　妊娠している女性の夫　１０，９２０円

⑶　妊娠を希望している女性の夫　５，０００円

（補助金の交付申請）

第４条　補助対象者は、風しんに係る予防接種を受けたときは、令和８年３月３１日までに東海市風しん予防接種費補助金交付申請書兼請求書に、次に掲げる書類を添えて、市長に提出しなければならない。

⑴　当該予防接種を受けた日現在より過去２年以内に受けた風しん抗体検査結果証明書の写し

⑵　当該予防接種に要した費用に係る領収書

⑶　その他市長が必要と認める書類

（補助金の交付決定）

第５条　市長は、前条の規定による申請があったときは、その内容を審査し、適当と認めるときは、補助金の額を決定し、東海市風しん予防接種費補助金交付決定通知書により通知するものとする。

２　前項の審査の結果、適当と認められない場合は、東海市風しん予防接種費補助金交付却下通知書により通知するものとする。

（補助金の支払）

第６条　補助金は、前条第１項の規定により交付すべき補助金の額を決定した後に支払うものとする。

（交付決定の取消し及び補助金の返還）

第７条　市長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、補助金の交付決定の全部若しくは一部を取り消し、又は既に交付した補助金の全部若しくは一部を返還させることができる。

⑴　法令又はこの要綱に違反したとき。

⑵　提出書類に虚偽の事項を記載し、又は不正の行為があったとき。

（雑則）

第８条　この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附　則

この要綱は、告示の日から施行する。

別表（第２条関係）

測定キット名	検査方法	抗体価（単位等）
風疹ウイルスＨＩ試薬「生研」	赤血球凝集抑制法 （ＨＩ法）	１６倍以下 （希釈倍率）
Ｒ－ＨＩ「生研」	赤血球凝集抑制法 （ＨＩ法）	１６倍以下 （希釈倍率）
ウイルス抗体EIA「生研」ルベラIgG	酵素免疫法 （ＥＩＡ法）	８．０未満 （EIA 価）
エンザイグノスト B 風疹/IgG	酵素免疫法 （ＥＩＡ法）	３０未満 （国際単位（IU）/ml）
バイダス アッセイキット RUB IgG	蛍光酵素免疫法 （ＥＬＦＡ法）	４５未満 （国際単位（IU）/ml）
ランピア ラテックス RUBELLA	ラテックス免役比濁法 （ＬＴＩ法）	３０未満 （国際単位（IU）/ml）
アクセス ルベラIgG	化学発光酵素免疫法 （ＣＬＥＩＡ法）	４５未満 （国際単位（IU）/ml）
i-アッセイCL 風疹IgG	化学発光酵素免疫法 （ＣＬＥＩＡ法）	１４未満 （抗体価）
BioPlex MMRV IgG	蛍光免疫測定法 （ＦＩＡ法）	３．０未満 （抗体価AI）
BioPlex ToRC IgG	蛍光免疫測定法 （ＦＩＡ法）	３０未満 （国際単位（IU）/ml）
Rubella-Gアボット	化学発光免疫測定法 （ＣＬＩＡ法）	２５未満 （国際単位（IU）/ml）
ランピア ラテックス RUBELLAⅡ	ラテックス免疫比濁法 （ＬＴＩ法）	３５未満 （国際単位（IU）/ml）
バイオライン ルベラ IgG/IgM	イムノクロマト法 （ＩＣＡ法）	陰性